

マーケットの動き（2025年4月28日～5月9日）

先週の国内株式市場は、4月25日比で上昇しました。

6、7日にかけて行われたFOMC（米国連邦公開市場委員会）において米政策金利維持が発表されました。その後の会見で、金融政策に関するパウエル議長の発言から、米国株式市場が上昇したことを受け、国内株式市場も上昇しました。週後半は、米英の貿易協定の成立を受け、米関税政策に対する懸念が和らいだことにより、国内株式市場は上昇しました。

投資環境見通し（2025年5月）

国内株式相場は底堅く推移

企業業績については、米国政治を巡る不確実性を受けた円高ドル安圧力が輸出関連企業の下押し要因とみられますが、政府による経済対策などから支えられるとみられます。ただし、引き続き米国関税政策の不確実性は下押し要因とみています。

国内株式相場は、当面は関税政策をはじめとした米国政治を巡る不確実性から、変動率の高い展開を予想しています。ただし日銀による早期の利上げ観測が後退する中、新年度入り後の自社株買いも見込まれることから、次第に底堅く推移するとみています。

	5月9日	騰落率			
		4月25日比	1ヵ月前比	6ヵ月前比	1年前比
TOPIX（東証株価指数）	2,733.49	4.01%	16.35%	▲0.32%	0.74%
日経平均株価	37,503.33	5.03%	18.25%	▲5.06%	▲1.50%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日（休日の場合は前営業日）までとします。

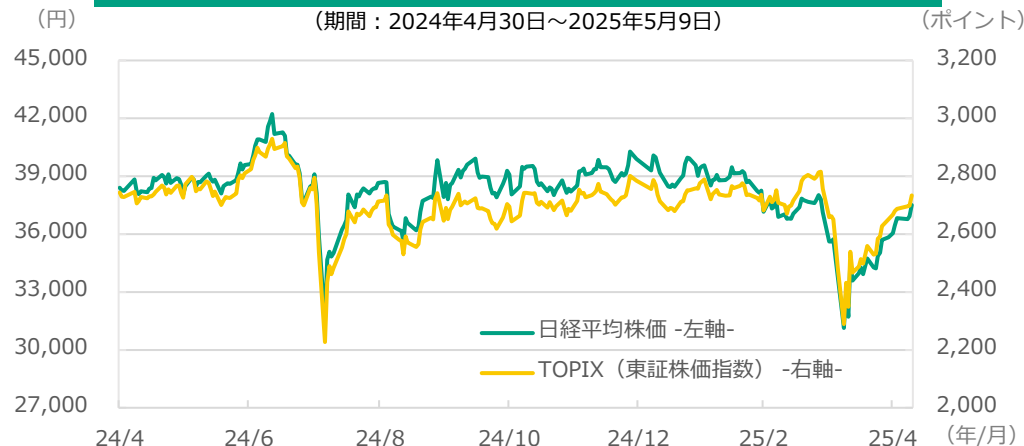
※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202505_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客様の投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客様自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

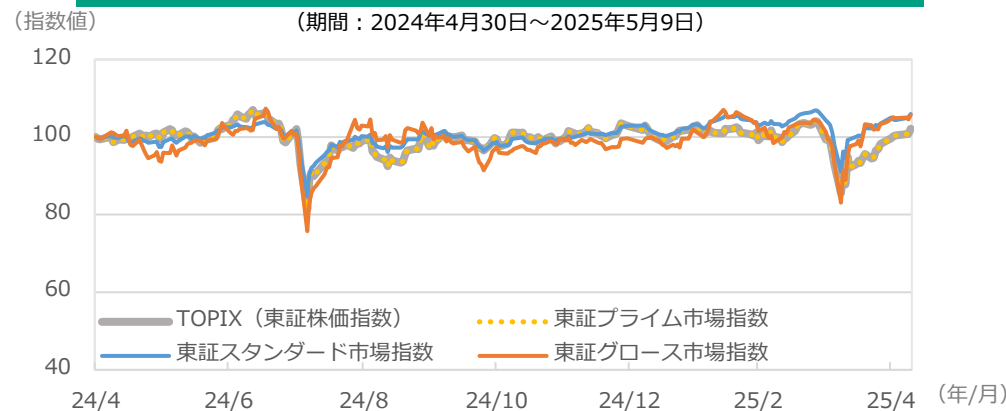
日経平均株価、TOPIXの推移

（期間：2024年4月30日～2025年5月9日）



東証市場別指数の推移

（期間：2024年4月30日～2025年5月9日）



※2024年4月30日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成